

恒久平和への取組

本市では、市民の皆様と作り上げた「非核・平和都市宣言」の下、世界の恒久平和を願い、未来へつなぐための様々な取組を実施します。

1 広島平和の旅（広島平和記念式典市民参加事業）

被爆地である広島を訪れ、戦争とは何か、平和の意義とは何かについて考える市民参加事業を実施します。

日 程：8月5日（月）～6日（火）※1泊2日

場 所：広島市内

対 象：市内在住・在勤・在学の小学生以上・6人程度（小学生は保護者同伴）

費 用：30,000円（小学生とその保護者は2人で40,000円）

申 込：6月26日（水）までに、申込フォーム、往復はがきにて



2023年度の平和の旅の様子

2 「子ども・若者平和ワークショップ」若者スタッフの募集

10月に小・中学生を対象として、平和の尊さを未来につなげるため、また、国際的な視点を持ちながら、主体的に平和について考えるきっかけづくりとしてワークショップの実施を予定しています。

このワークショップの実施に向けて、若者の企画・運営スタッフを募集します。若者同士による企画会議を行い、話し合ったアイデアをもとに、次世代に平和を継承していくためのワークショップを実施します。

対 象：高校生から29歳までの方 5～10人程度

申 込：6月15日（土）までに、申込フォームにて

会 議：6月下旬～7月までの間の2、3回

内 容：ワークショップのテーマ、実施方法等

3 郷土資料室での夏休み企画展

郷土資料室では、戦争に使用された銃器や当時の生活に関する文化財の展示などを通し、戦争と平和を考える場を提供します。

夏休み企画展として、「戦時中の子どもたちの暮らし」をテーマにした展示を予定しており、子ども達に、身近な地域に残る戦争の記憶と平和への願いを伝えます。

期 間：7月20日（土）～9月1日（日）

場 所：郷土資料室（西原町4-5-6 西原総合教育施設内）

内 容：戦争・平和パネル、関連する文化財の写真や絵本、教練銃・千人針など関連する文化財の展示

4 今後の主な取組予定

- ・まちなか先生（学校出前講座）による平和を学ぶ授業（6～2月）（公民館）
- ・非核・平和パネル展（8月7日～9日）（協働コミュニティ課）
- ・市内全図書館での「原爆小文庫（資料）」の展示（8月）（図書館）
- ・平和映画会（秋頃）（協働コミュニティ課）
- ・被爆樹木二世の苗木の植樹（秋頃）（協働コミュニティ課）
- ・子ども・若者平和ワークショップ（10月）（協働コミュニティ課）
- ・ピースウォーク（戦争遺跡の見学等）（10～11月頃）（協働コミュニティ課）
- ・平和に関する講座（時期未定）（公民館） 等

【問い合わせ先】

○平和事業に関すること

生活文化スポーツ部 協働コミュニティ課（TEL：042-420-2821）

○郷土資料室に関すること

教育部 社会教育課（TEL：042-420-2832）

○公民館の取組に関すること

教育部 公民館（TEL：042-464-8211）

○「原爆小文庫」の展示に関すること

教育部 図書館（TEL：042-465-0823）